

台東区一般廃棄物処理基本計画を見直しています

台東区では、平成12年度から清掃事業が移管されるにあたり「台東区一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

その後、台東区の「基本構想」及び「長期総合計画」の改定を受け、平成18年3月に10年間の中期計画(27年度までの計画)として現在の計画を策定したところです。一方で、国の「ごみ処理基本計画の策定指針」や東京都の「東京都廃棄物処理計画」が改定されたことや、台東区でも平成19年10月以降の資源回収品目拡大、平成20年10月の分別変更、平成21年3月の収集回数等の統一等、環境は大きく変化しています。

こうしたことから、現在の計画の中間年度となる平成22年度に向け、環境の変化や国・都の方針、他区の動向等を十分に踏まえ、一般廃棄物処理基本計画の見直しを行っています。



現在の計画の達成状況

現在の計画では、平成16年度を基準とした数値目標として平成27年度までに「ごみ削減率は約15%減少」「資源回収率約21%」を掲げています。

平成20年度までの目標における達成状況は、下表1・2のとおりとなります。区収集ごみ量の変化(表1)を見ると順調に減少しており、平成20年度のごみ量は計画予測値を下回りました。資源回収量の変化(表2)については、回収量は落ちているものの、区収集ごみ量が減っているため、資源回収率は、ほぼ計画予測値どおりとなりました。



【表1】:区収集ごみ量の変化

(単位: t/年)

区収集(A)	区収集ごみ量	16年度	20年度	27年度
		62,283	52,553	—
	計画予測値 (基準年度)	57,049	49,368	
	区収集ごみ削減率 (基準年度)		△15.62%	△20.74%
民間収集(B)		33,439	36,032	33,742
合計	A+B	95,722	88,585	—
	計画予測値 (基準年度)	91,009	83,110	
台東区全体のごみ削減率 (基準年度)			△7.46%	△13.17%

※民間収集のごみ量は、平成20年度より算定方法が変わっているため、増加しています。

【表2】:資源回収量の変化

(単位: t/年)

資源回収率	実績	16年度	20年度	27年度
		11,754	11,357	—
	計画予測値 (基準年度)	12,492	13,084	
	実績	15.88%	17.77%	—
	計画予測値 (基準年度)	18.0%	21.0%	

※資源回収率=(資源回収量)÷(区収集ごみ量+資源回収量)

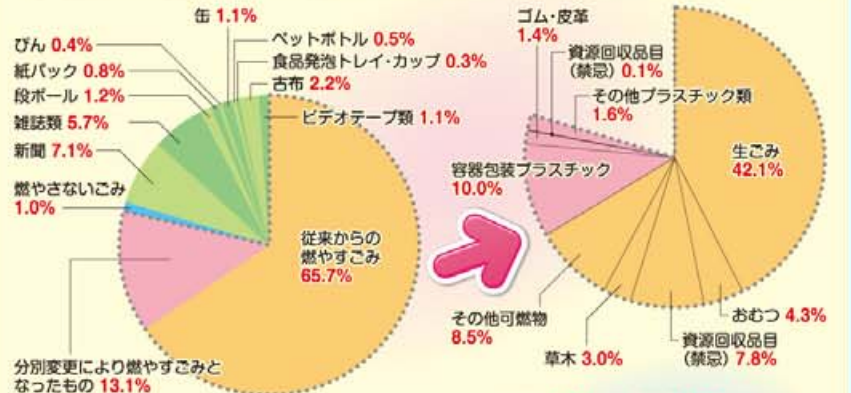
家庭ごみの組成調査結果について

平成19年10月から食品発泡トレイ・カップの集積所回収、平成20年10月からのサーマルリサイクル実施に伴う分別変更により、燃やすごみと燃やさないごみの排出状況はどのように変化したのか、家庭ごみについて調査を実施しました。

調査結果(表3・4)からも、さらに適正な分別を進めることは、ごみ量の減少と資源回収率の増加に繋がります。一般廃棄物処理基本計画の改定にあたっては、これから行う事業系ごみの組成調査結果や、既にご協力をいただいていた意識調査の結果を十分に踏まえ、取り組んでいきます。

【表3】:燃やすごみの組成

燃やさないごみと資源が21.3%混入していました。特に、混入率が高かったのは、新聞や雑誌類などの紙類です。また、燃やすごみのうち42.1%を生ごみが占めていました。



【表4】:燃やさないごみの組成

燃やすごみが19.8%、資源が31.0%混入していました。合わせて50.8%で、燃やさないごみの49.0%を上回る結果となりました。特に、混入率が高かったのは、資源回収品目の中でも重量のあるびん・缶などです。

お問い合わせ: 清掃リサイクル課 廃棄物・計画担当 TEL: 5246-1018

台東区環境基本計画を策定しました

台東区では、平成12年に「台東区環境基本計画」を策定し、区民・事業者・区の協力のもと、環境保全の取組を進めてきました。これまでの10年間の取組により、事業所などからの公害の防止や廃棄物の削減など、一定の成果を挙げてきましたが、地球温暖化・ヒートアイランド現象の深刻化が進むなど、新たな課題を抱えています。

台東区の環境を取り巻く3つの主要課題を目標に重点的な取組を進めます
自然環境★地球温暖化・ヒートアイランド対策★環境教育・学習

基本目標① 緑や水辺に親しめ、うるおいがあり、健康で快適な生活環境をつくります

緑被率調査の実施

基本目標② ヒートアイランドを抑制し、足元から地球温暖化対策に取組みます

2000年比で2020年までに温室効果ガス25%削減

基本目標③ 区民・事業者・区が力を合わせ環境を学び・守り・育てます

省エネ活動に取り組む区民・事業者の割合を70%に

お問い合わせ: 環境課 庶務担当 TEL: 5246-1284

リデュース (発生抑制)

リユース (再使用)

リサイクル (再利用)

皆様とともに 3Rに取り組みます

東京包装容器リサイクル協同組合